

## *Borrelia* の生態とライム病の分子疫学

福長将仁

日本細菌学雑誌, 55(1): 45-54 (2000)

### Ecology of *Borrelia* and molecular epidemiology of Lyme disease

M. Fukunaga

抄録 ライム病ボレリアならびに関連ボレリアのrRNA遺伝子のリボタイプ解析は自然界に生息するボレリアの種類や分布域と頻度を知るうえで有効な手段であることが分かった。またマダニの種間の差異を比較するためにITS領域の塩基配列を解析して作成した系統樹は、遺伝的に近縁なマダニは複数のボレリア種を寄生させるが、分化の進んだマダニ種では適応できるボレリアが限定されて厳密な対応関係が生じてくるといふ、マダニの進化とボレリアの共進化の事実を裏付けた。これまでの研究によりこの細菌の自然界での生態、ボレリアの感染経路とライム病発症の全貌はほぼ明らかになったが、ボレリアの病原性に関してはまだまだ不明な点が多くこれからも継続的な研究が必要である。